

# S S T P (Shoyo Simple Teaching Plan)

単元デザイン

教科・科目	国語・古典B	学科・コース	2年 美術科					
単元名	随筆『枕草子』 「木の花は」 (改訂版 古典B 第一学習社)							
単元目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めることができる。</li> <li>・ 古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりすることができる。</li> <li>・ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</li> </ul>							
課題	8組(美術科)で、『枕草子』 「木の花は」 の読解を基に「木の花はbook」を制作することになりました。その表紙は、各自でプレゼンテーションを行い投票で決めます。そこで表紙の絵とタイトルを各自で制作し、「木の花は」の読解を通して清少納言の感性をどのように生かしたのか、アピールポイントをまとめプレゼンテーションしよう。							
単元の中心となる問い	平安時代を生きた清少納言と令和を生きる私たちの「ものの見方、感じ方、考え方」には、異なる点もしくは共感できる点はあるだろうか。							
評価規準 (B段階)	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度			
	『枕草子』の特徴について理解を深め、文章表現の工夫について理解している。		「読むこと」において、古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしている。		随筆に表れた作者の美的感覚を捉えようとする中で、古典の世界に親しむとともに、交流活動を進んで行いながら、自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。			
	SP9	(基)	見	創	(分) (発)			
					(奏) (彩) (連) (寄)			
評価場面 ・ 評価方法	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単元テスト</li> <li>・ 定期考査</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ パフォーマンス課題</li> <li>・ 定期考査</li> <li>・ 記述の観察</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ パフォーマンス課題</li> <li>・ ルーブリック評価</li> </ul>			
単元の 指導計画	時	学習活動			指導と評価の観点			
					知	思	態	SP9
	1	文法事項の確認・内容理解			○			基礎力
	2	内容理解			○			基礎力
	3	内容読解			○			自奏力
	4	考察・意見交換・制作【本時】				○	◎	自奏力 分析力
	5	制作・発表・まとめ				◎	○	発信力
	6	単元テスト			◎			基礎力
7								
8								

※本時の実際は裏面にあります。

## S S T P (Shoyo Simple Teaching Plan)

授業デザイン

日時	令和3年11月5日(金) 6限目	指導者	村田千佳	
学級	2年8組	場所	2年8組教室	
単元名	随筆『枕草子』「木の花は」(改訂版 古典B 第一学習社)			
課題	8組(美術科)で、『枕草子』「木の花は」の読解を基に「木の花はbook」を制作することになりました。その表紙は、各自でプレゼンテーションを行い投票で決めます。そこで表紙の絵とタイトルを各自で制作し、「木の花は」の読解を通して清少納言の感性をどのように生かしたのか、アピールポイントをまとめプレゼンテーションしよう。			
本時の実際	過程	主な学習活動	資質・能力の育成の工夫	
	導入 (7分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時の学習を振り返る。</li> <li>・本文全体を音読する。</li> <li>・本時の学習課題を確認し、本時の見通しを持つ。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; width: fit-content;">「木の花はbook」を作ろう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレットとモニターを活用して、簡潔に振り返りを行う。</li> <li>・清少納言と自分の「ものの見方、感じ方、考え方」に異なる点、もしくは共感する点があることに気づき、それらを表現活動に生かすことがねらいであることを伝える。</li> </ul>	SP9
	展開 (38分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再度、「木の花は」に出てくる花の中から一つ選び、評価できる点をワークシートにまとめる。(個人活動)</li> <li>・(選んだ木の花について)清少納言がどのようなところに注目し、評価しているかワークシートにまとめる。(個人活動)</li> <li>・それぞれの「木の花」ごとにグループに分かれて意見を交換し、自分の考えを深める。(グループ活動→個人活動)</li> <li>・交流したことを基に、表紙(絵・タイトル・プレゼンテーション内容)を制作する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あらかじめ単元の最初で花の一つを選び、惹かれた点についてまとめさせておく。その後、授業を経て気持ちが変容していれば加筆修正をしてもよいことを伝える。</li> <li>・作業が止まっている生徒への声掛けを行う。</li> <li>・机間指導を行い、本文の理解の度合いを確認しながら活動させる。</li> <li>・他者の意見から得た気づきを参考にしながら、再度考えを広げたり深めたりさせ、必要があれば加筆修正させる。</li> <li>・絵やタイトル、プレゼンテーション内容のいずれから書いてもいいことを指示する。</li> </ul>	自奏力 分析力  連携力
	まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の振り返りをする。</li> <li>・次時の予告を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートを確認して、学びの深まりを自覚できるようにさせる。</li> <li>・意欲的に次時、そしてこれからの創作活動に向かえるような振り返りをする。</li> <li>・次回は全員の作品を共有し、投票を行うことを伝える。</li> </ul>	